



東北大学

平成24年4月25日

報道機関 各位

東北大学大学院経済学研究科

ドイツ学術交流協会 (DAAD) 主催
東日本大震災記念式典へ出席

<概要>

東北大学大学院経済学研究科 大滝 精一研究科長らは、4月26日ドイツ・ボン市で開催されるドイツ学術交流協会(DAAD)主催の東日本大震災記念式典に招かれます。

経済学研究科とパダボーン大学経済学部は、平成23年1月20日に学術協定を締結し、まさに交流を始めようという矢先に東日本大震災がおきてしまいました。この震災への復興支援という形でドイツ学術交流協会およびパダボーン大学による学生交流と研究者交流が実現しています。

このたびの東日本大震災記念式典では、日本、ドイツの政府各機関からの来賓も多く出席されるなか、ドイツ人留学生、東北大学経済学部生による震災体験報告が行われます。

今後の国際学術交流の発展に大いに期待を寄せています。

なお、参考までにドイツ学術交流会のタイムスケジュールをご覧ください。

(お問い合わせ先)
東北大学大学院経済学研究科
担当：庶務係
電話番号：022-795-6263

ドイツ学術交流会 (DAAD)

東日本大震災記念式典

ドイツ教育研究省の資金による、ドイツ学術交流会がパダボーン大学において実施する特別助成プログラムであり、当該プログラムの一環として実施される東北大学（仙台）の日本人学生、教員との交流である。

日 時：平成24年4月26日 16:00 ~18:15

場 所：ドイツ連邦共和国 ボン ケネディ通り 91-103

ドイツ学術交流会 南棟 141/142号室

式 次 第

15:30 日本人学生・教員の歓迎

15:45 歓迎の辞
ドロテア・リューランド 博士
ドイツ学術交流会 事務総長

15:50 来賓挨拶
マティアス・ハック博士
ドイツ教育研究省 アジア・オセアニア協力課長

小井沼 紀芳 氏
ノルトライン・ヴェストファーレン州領事館・日本総領事

大滝 精一 教授
東北大学大学院経済学研究科・経済学部長

- 16 : 00 講演
守 健二 教授 (DAAD プログラム修了者)
東北大学経済学研究科・経済学部
「今日の震災論議に臨んで東北大学の元ドイツ人教師たちを
回顧する」
- 16 : 30 日本人学生による経験報告
「立ち上がれ！困難を克服しろ！ - 2011年3月11日から東北大生
がどのような経験をし、どのようなことを感じ、どのように変わ
っていったか - 」
- 第1部：経験と体験
猪狩 成仁、金子 良祐、岡 勇樹
東北大学生
- 第2部：震災以後
佐藤 恵海、横川 琴実
東北大学生
- 17 : 00 DAAD 留学生による日本での震災時および震災後の経験
アントニア・シャイデル
ザールブリュッケン大学
レオ・ジーモン・アーレンス
ボン大学
- 17 : 30 「困難を機会に変えることー 日本の復興のための東北大学のイニシ
アティブー」
末松 和子 准教授
東北大学経済学研究科国際交流室副室長
- 17 : 40 - 質疑応答：あれから一年
- 18 : 00 司会：ウルズラ トイカ 博士
ドイツ学術交流協会 日本・韓国・オーストラリア・ニュージーランド・
オセアニア課長